

【本 編】

I . 事業概要

1. 事業の背景・目的

介護サービスの質を確保するためには、そこに携わる人材の資質の向上と雇用・労働条件の改善が不可欠である。そう言われて久しいものの、現状は低賃金や労働環境の厳しさなどにより、有効求人倍率が全産業平均の倍近くにも上り、併せて離職率の高さもあり、人材不足が深刻化している。そこで本調査研究事業では、訪問介護事業者の人材確保の取り組みの現状・課題を把握・分析して、これらの原因を明らかにすると共に、事業従事者が尊厳と安心感を持って生活できるよう、人材確保改善の方策を探る。

2. 実施計画

- 1) 調査研究委員会の設置
- 2) アンケート調査・分析
- 3) ヒアリング調査・分析
- 4) 報告書の作成・配布

3. 事業内容

- 1) 調査研究委員会開催 委員構成：8名
開催回数：2回／年

第1回調査研究委員会（1月19日）

- ・事業概要の説明
- ・事前調査結果報告
- ・アンケート調査設計の検討
- ・ヒアリング調査設計の検討

第2回調査研究委員会（3月17日）

- ・アンケート調査結果の分析
- ・ヒアリング調査結果の分析
- ・報告書原案の検討

- 2) アンケート調査実施

概要：訪問介護事業者

訪問介護事業者の人材確保、人材定着に向けた取組み、教育・研修等の
実態及び課題等

調査数：3,000ヶ所

3) ヒアリング調査実施

概要 : 介護事業者等

現場実態調査 (アンケートの補足)、人材確保に関する問題点・課題・提案等

調査数 : 5事業者 (介護事業者)

4) 調査研究事業報告書作成・配布

調査研究委員会の成果をとりまとめた報告書を作成

・ 配布先 : 1, 200ヶ所 (都道府県、関係団体等・会員等)

4. 事業の効果及び活用方法

介護サービスにおける人材確保等に関する問題点の分析を実施する。その上で、人材確保に向けて、課題を整理し対応策を提言する。調査研究報告書にとりまとめ、都道府県、関係団体等を対象に配布する。また概要版をホームページに掲載する。

5. スケジュール

平成20年	12月	調査研究委員会就任依頼
	12月	情報収集・整理、アンケート調査設計、ヒアリング調査設計
平成21年	1月19日	第1回調査研究委員会
	2月10日	ヒアリング調査の実施
	～3月5日	
	2月12日	アンケート調査
	～2月27日	
	2月下旬	アンケート調査結果集計、ヒアリング調査結果まとめ
	～3月上旬	
	2月～3月	報告書案作成
	3月17日	第2回調査研究委員会
	3月末	報告書完成

6. 検討委員会委員名簿（敬称略、50音順、◎は委員長）

- 井上 功 株式会社リクルート HR 統括カンパニー HC ソリューショングループ
エグゼクティブ・ソリューション・ディレクター
- ◎ 佐藤 博樹 東京大学 社会科学研究所 日本社会研究情報センター 教授
- 関川 芳孝 大阪府立大学 人間社会学部 教授
- 田中 雅子 社団法人日本介護福祉士会 名誉会長
- 芳賀 祥泰 株式会社エルダーサービス 代表取締役社長
- 久田 則夫 日本女子大学 人間社会学部 教授
- 平野 裕 株式会社 ツクイ 取締役執行役員 管理推進副本部長・総務部長
- 山口 保 社団法人日本介護福祉士養成施設協会 常務理事

以上（計8名）

7. 実施フロー図



